

ふれあいひろば

松川町社会福祉協議会 TEL 0265-36-3778 編集・発行 ボランティア連絡会 編集部

*ボランティアだよりは皆様からご協力いただいた共同募金配分金で発行しています。

まつか ワンダーランド

楽しもう!
ボランティア

2019年
7月28日



まつかワンダーランド案内役
"たねぼ"

オープニング
セレモニーの様子



フライングディスクを行った様子



ボランティア連絡会では、去る7月28日、社協にて、ボランティアの集い『まつかワンダーランド～楽しもう！ボランティア～』を開催しました。

当日は午後からの開会でしたが、中学生のボランティアさんに受付をしてもらい、レンゲ楽団の皆さんの歌とダンスで始まり、一気に盛り上げてくれました。

『まつかワンダーランド』は、5つのエリアに分かれ、体験、つどいエリアでは、さし木や、お手玉、おもちゃの体験、パネル展示では各ボランティアの活動の様子や紹介があり、販売エリアでは、松川高校、地域活動支援センターあすなろ、Hug、味の里の販売があり、お買い物も楽しみました。

イベントエリアでは、長野県長寿社会開発センター飯伊支部の今村光利さんによるボランティアの魅力を再発見する様な、できる事からする、『夢とロマンを求め仲間を作るストーリー』とのお話がありました。またこの会場では、フライングディスクというスポーツ体験もありました。

時期的な事、内容など改革する事は色々ありますか「楽しかった」「又来たい」という参加者の声を聞くと、初めての企画ではありましたが、みなさんに来て見て知ってもらえて良かったと思います

参加者 36名
(スタッフ 30名)

ボランティア連絡会

佐々木 孝子

まつかワンダーランドエリア一覧

イベントエリア

【ボランティアのお話】

長野県長寿社会開発センターの今村光利氏を講師にお招きし、ボランティアの魅力を再発見できるような楽しいお話をお聞きします。(14:00~14:30)



体験エリア

【ボランティア体験】

「子どもさんとおもちゃで遊ぶ」「さし芽・さし木体験」等……
「ボランティアの初めの一歩♪」
楽しく体験しませんか?



交流エリア

【ほっと一息~】

「久しぶり! 元気にしどった?」
お菓子をつまみながらゆったり
おしゃべりを♪



販売エリア

- NPO法人Hug…手芸品
- あすなろ…手作りアクセサリー 他
- 松川高校ボランティア部…東北支援物資
- 味の里…五平餅、太巻き寿司、焼きそば



花てまりクラブ

市原すみ子

お手玉が好評でした

つどいエリア

【活動紹介】

町内のボランティアグループや、
団体の皆さんが出店形式で活動
紹介をしています。



☆夢とロマン

仲間と作るストーリーを求めましょう☆

「まつかワンダーランド」の開催に併せて、長野県長寿社会開発センター、飯伊支部の今村光利さんをお招きして、「ボランティアって」をテーマに、講演会がありました。

最近では、ボランティアといつより自主活動、社会活動と呼ぶようになってきました。自主活動は何のために?どんないい事があるの?、自分(どつてどういう時間?)講師の先生の問いかけに一つ一つ心の中で答えながら、お話を引き込まれていきました。

今まで深く考えることもなく、続けてきた自主活動についてふと考えてみました。誰もが生きしていく、生き抜いていくために、この自主性は大きな効果があるようです。自主活動を通じて人との交流が生まれ支え合いながら、仲間と作り上げていくストーリーとして楽しい居場所。

これからも無理なく、自分のペースで、仲間たちと楽しい時間を作りていきたいと思う。改めて活動の果たす意味を気づかせてくれた講演会でした。

市原すみ子



福祉を考える会

福祉を考える会では、前年度の集会に出されていた、児童館の様子を知りたいとの声に、児童館への施設見学を行いました。夏休み中の8月9日午前10時から1時間程名子児童館へ5人上片桐児童館へ4人が出かけて、子供たちと折り紙をしたり、砂場で遊んだり、当番で訪れていた親御さんにもお話を伺いました。原 節子



名子児童館を見学して

民生児童委員 井澤 弘幸

8月9日、猛暑の中、福祉を考える会運営委員として『名子児童館』を訪問しました。中に入ると「こんにちは」と多くの子供たちが挨拶をしてくれました。職員の方の話では、毎日80人を越える子供たちが通っているそうです。

この人数を数名の職員と保護者（当日は3名）や中学生（1名）のボランティアで運営していると聞き驚きました。子供たちは思い思いに過ごしています。体育館で球技をする者、図書館で本を読む者、和室で折り紙や将棋をする者など。

私も二人で「UNO」をしている子供たちに「仲間に入れて」と声をかけると「うん、いいよ」と優しく迎えてもらい、ルールを聞きながら一緒にゲームを楽しみました。

ここでは、学年を越えて気に入った友達と好きなことをして過ごす。時にはけんかをしたり、仲直りをしたり。当たり前のようで、最近では少なくなってしまった貴重な経験の場がここにはあるなと感じました。1時間だけでしたが元気な子供たちに囲まれてとても疲れました。



福祉を考える会 北原 紀子

児童館の駐車場に車を止めて建物の中に入ろうとすると、中から子ども達の元気な声が聞こえてきました。中に入ると夏休みということもあって、たくさんの子ども達がそれぞれにグレープを作って思い思いに遊んでいました。

児童館には、様々な遊具や本、教材などが色々と揃っていて、わからない事は、お互いに教え合っているという事で、学年を越えた関わり合いができるという事は良い事だと思いました。

第30回 ふれあい広場

第30回
ふれあい広場記念バンド

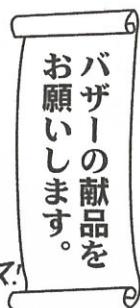
〈ガズレレ in 松川町
ふれあい広場〉

長野県から上京しバンド結成
ボーカル&ギターとして全国ツアーハー他世界も!!
「一番かんたんで一番小さなウクレレを
使って音楽を始めよう～」

「音楽を聴くのはサイコーだけど、やるのはもっとサイコー！」…ガズ氏合言葉 〈福祉を考える会〉

開催日 10月20日(日)
場所 名原体育館

社会福祉センター
ふれあい工房



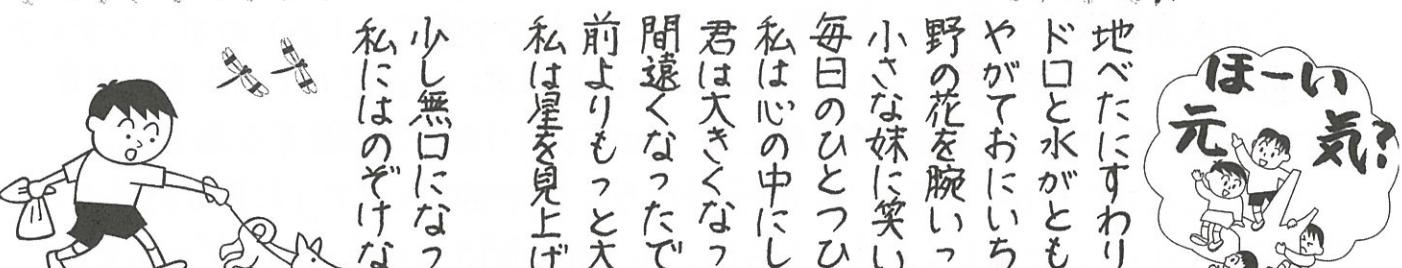
詳しくは
チラシにて!

	* 9月 *	* 10月 *
◇おもちゃ図書館	28日(土)	26日(土)
◇ノンタンの会	10(火)・24(火)	8(火)・29(火)
◇きっかけの会	4(水)	未定

9月・10月の
ボランティア予定



* 随時メンバー募集！！ お問い合わせ：電話36-3778



地べたにすわりこんで
ドロと水がともだちだった君
やがておにいちゃんになると
野の花を腕いっぱいいかかえて
小さな妹に笑いかけていた
毎日のひとつひとつを
私は心の中にしまつていて
君は大きくなつた
間遠くなつたできごとが
前よりもっと大切
私は星を見上げるように
話をする

君はもうすぐ15才
君が生まれた時
うれしくて植えた木が
こんなに太く大きくなつた
君はもうすぐ15才
さうといつか
こんな木になるのだろう
熊谷 あや子

今君の手には本
どんな本なんだろう
本の世界をいっぱい旅して
いっぱいさまよつて
その先に行き
見つけるのだろう

君はもうすぐ15才